

# 友生小だより

伊賀市立友生小学校 学校だよりNo.19 2026年2月24日



## 学校運営協議会・学校支援地域本部会議を実施しました。

2月6日(金)、「第2回学校運営協議会・友生小学校区学校支援地域本部」を開催しました。会議では、2学期末に実施した「生活振り返りアンケート」「学校評価アンケート」の結果をもとに、子どもたちの学校生活の状況について課題分析や解決に向けた数々のご示唆を頂きました。

特に SNS等のネット環境の危険や夏の熱中症対策、交通安全等について、周囲の大人が子どもを守るための体制作りと、子ども自身が自分を守る力を身につける必要性について、様々な視点からご協議頂きました。子どもたちの登下校を中心とした交通安全対策や学校環境整備については、今後も具体的な支援を頂くことになりました。どうか、よろしく願いいたします。

## 忍者が友生小にやって来た!



2月18日(水)、4時限目、6年生が稲森稔尚伊賀市長をお迎えして、「忍者市長による出前授業」を実施しました。

子どもたちは、普段の授業に加えて、5年生の時には「伊賀学検定」の授業でも詳しく故郷伊賀のことを学んでいます。今回は「伊賀忍者ってなんじゃ?」と題して、忍者市宣言をした伊賀のシンボル「伊賀忍者」について、

深く掘り下げて学習しました。

学習した後は、6年生が市長さんと一緒に給食をいただきました。この日は忍者献立のスマイル給食で、「忍たましゅうまい」「木の葉隠れ汁」「伊賀の忍び漬」と、忍者づくしのメニューでしたが、市長さんに子どもたちの中に入っていたいただき、楽しくお話をしながら、おいしくいただきました。



## 「6年生を送る会」を実施しました。



2月18日(水)の5時限目、「6年生を送る会」を実施しました。6年生に感謝の気持ちを伝え、楽しんでもらおうと、5年生の実行委員会が中心となって、これまで準備を進めてきました。

5年生の楽器の生演奏で6年生が入場して、実行委員の挨拶の後、ユーモアいっぱいのクイズが始まると、体育館に笑顔と歓声が広がりました。最後には1年生

から5年生が、心を込めて作成したプレゼントを、お祝いの言葉とともに5年生が手渡しました。6年生は受け取った後、在校生を優しく見守りながら、感謝の言葉を伝えました。

お世話になった6年生に「ありがとう」と「おめでとう」の気持ちを伝えたいと、知恵を出し合い、力を合わせて準備した在校生の思いが、しっかりと6年生に伝わった、すてきな「6年生を送る会」になりました。



## 授業参観・学級懇談会へのご参加ありがとうございました。

2月20日(金)、授業参観、学級懇談会を実施しました。保護者の皆様には、お忙しい中、ご参加いただき、ありがとうございました。

授業は、年度末のまとめの時期ということもあり、これまでの学習の成果を観て頂く機会になったのではないかと思います。6年生では「友小ヒューマンフェスタ」と題して、これまでなかまとともに学んできた人権学習を発信する場、在校生や保護者の方とともにつながる場として子どもたちが取り組みました。学んで蓄えたものを発信することで、さらに深い学びにすることができたと思います。6年生だけではなく、どの学年でもそうですが、参観いただいた内容について、子どもたちの様子について、ぜひ感じたことや考えたことを返してあげて頂きたいと思います。

また、学級懇談会は今年度最後ということもあり、一年間の子どもたちの成長の様子とともに、取り組みの成果と課題について懇談いただきました。いただいたお話については、今後の教育活動に活かしてまいります。ありがとうございました。

なお、職員の急な体調不良により、授業参観と学級懇談会が変更になった学級の保護者の方には、大変ご迷惑をおかけいたしました。お詫び申し上げます。